コシヒカリ生育情報　第３号

令和４年６月 21 日
魚沼農業普及指導センター
電話：025-792-1309
FAX　：025-792-9006

茎数急増！速やかに中干し開始！

【6 月 20 日生育状況】（３か所平均）

平均田植日	草丈(cm)		茎数（本/㎡）		葉数（葉）		葉色（SPAD）	
	本年	指標値比	本年	指標値比	本年	指標値差	本年	指標値差
５月 19 日	35	95%	352	115%	8.0	−0.1	41.6	+2.6

○指標値比較【　草丈：やや短　茎数：多　葉数：並　葉色：濃い　】

【生育の概要】

・田植え後 30 日に達したほ場では、目標茎数に到達し、中干し・溝切りが実施されている。
・田植え後 30 日に達していないほ場でも、順調に茎数が増加している。
・6/18～6/24 は気温が高い確率 70%（新潟地方気象台６月 16 日発表）と見込まれており、今後、茎数の急増が予想されるため、遅くとも田植え後 30 日までに中干しを開始する。

【今後の管理のポイント】～中干しの遅れは、籾数過剰や倒伏につながり品質低下の要因～

1　田植え後 30 日までには中干し開始！

（1）田植え後 30 日に達し、茎数が確保されたほ場では、速やかに中干しを開始する。

（2）５月下旬田植えのほ場は、根の健全化を図るため、
田植え後 25 日頃に茎数を確認し、やや早めであっても
中干しを開始する。

（2）地耐力の確保や下位節間の伸長防止のため、
中干しは田面に小ヒビが入り、軽く足跡がつく程度までとする。
（地力の高いほ場や茎数が多く、葉色の濃いほ場は
中干しを強めに行い、茎数の増加を抑える）

図　中干しの強さ（小ヒビが入る程度）

2　溝切りは必ず実施！

中干し効果を高め、中干し後の水管理や緊急時（フェーン等）に迅速な水管理を行うため、溝切りは必ず実施する。

3　病害虫防除の徹底

（1）葉色の濃いところ等を中心に、いもち病等の早期発見に努める。

（2）斑点米カメムシ類防除のため、休耕田や畦畔・農道の除草を徹底する。

農作業時の熱中症に注意しましょう。こまめな水分と塩分の補給や休憩が大切です。